

もりやま 市議会だより



No.160

2021年2月1日

市制施行50周年 がんばろう守山

昔のえり漁



守山のホタル 皇室への献上



昔の守山駅 西口



祝 守山市民ホール竣工記念式典



令和3年 守山市消防出初式



50th

12月の補正予算(財源更正含む)

住居確保給付金の増額補正

(860万円)

(社会福祉事業施行費)

米の現物給付(350万円)

教育関連

(1億4266万円)

地域経済活性化事業費

(1億1779万円)

公共施設予約システムの導入に
かかる補正

守山幼稚園のこども園化に係る
整備費の補正(849万円)

法人立保育園等給付費・委託料

(7000万円)

障害児通所サービス給付費

(5368万円)

障害者施設感染拡大防止対策補助

(250万円)

ごみ集積所緊急対策事業費の補正

(1950万円)

戸籍住民基本台帳費(243万円)

コロナ対策支援の 新型コロナウイルス感染症対策費等

12月の定例会議では、新型コロナウイルス感染症対策費の補正として5億2,789万円の補正予算を可決しました。今回は、コロナ感染症対策に関する内容や、本定例会議で可決された条例について掲載します。(一部抜粋)

住居確保給付金の増額補正

860万円

住居確保給付金の新規・延長申請者が見込みを上回るため補正するもの。
延べ受給者45人(9月末現在)

議員からの意見

コロナ禍で住居確保支援者が増えており、十分な支援ができるようにすること。

(社会福祉事業施行費)米の現物給付

350万円

財源更正[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]
コロナ禍により生活に困窮された方々へ米を給付する



教育関連主な事業費

1億4,266万円

財源更正[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]

(学校管理事業費) スクールサポートスタッフ配置

291万円

(学校教育推進事業費)

2,780万円

図書カード購入、修学旅行キャンセル料支援

(学ぶ力向上事業費) 放課後学習支援事業

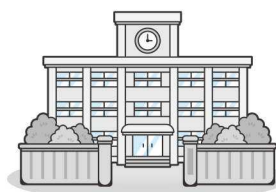
50万円

(小中学校ICT化推進事業費)

5,840万円

議員からの意見

コロナ禍でも子ども達へ十分な教育環境が整うように支援すること。



地域経済活性化事業費(継続実施)

1億1,779万円

・商工費

住宅改修助成金、持続化補助金上乗せ、タクシーグルメ配送事業、飲食店利用促進事業、セーフティネット資金信用保証料補助・利子補給、経営力強化補助上乗せ

・農業費

(農業次世代人材投資資金交付金)

75万円

(財源更正[ふるさと納税関連 178万円：水田農業構造対策事業])

(農業生産基盤整備補助金)

159万円

財源更正[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]

農業経営基盤強化促進対策事業費

830万円

花のまち守山プロジェクト、素牛購入補助、肉牛経営安定交付金、収入保険加入支援

・水産業費

財源更正[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]

(水産振興事業費) 経営継続支援交付金

400万円

議員からの意見

農業、漁業関係者、花生産者の皆様も販売が落ち込んでおり、売上促進効果のある施策となるように努めること。

公共施設予約システムの導入にかかる補正(繰越明許費を含む)

公共施設窓口での密集緩和防止のため、スマートフォン等から予約ができるシステムを導入(24施設を予定)
初期費・導入費および運用費用(60か月分)



議員からの意見

市民の利便性が継続的に高まるシステムにすること。

※繰越明許費とは…歳出予算の経費のうち、その性質上または予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みあるものについて、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用する経費です。

強化・拡充 補正予算

可決

5億2,789万円

こどもと福祉関係の主な補正

守山幼稚園のこども園化に係る整備費の補正	849万円
(法人立保育園等給付費・委託料)	7,000万円
(財源更正[ふるさと納税関連 627万円：小規模保育園開設補助])	
障害児通所サービス給付費	5,368万円
財源更正[新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金]	
(障害者福祉サービス事業費)	250万円
障害者施設感染拡大防止対策補助	

議員からの
意見

交通安全対策を充分にとること



ごみ集積所緊急対策事業費の補正

1,950万円

令和3年10月のごみの新分別開始に向け、焼却ごみの^{かさ}高が容量の3割超の集積所に対し整備支援を行う
・集積所設置 1か所につき25万円 ・付帯工事 1か所につき10万円

戸籍住民基本台帳費

243万円

(個人番号カード交付体制の拡充)

議員からの
意見

マイナポイントにより、マイナンバーカードの申請が増えているので、体制拡充を行うこと



守山駅前東口自転車駐車場の指定管理者

指定管理者候補者：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

指定期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

議員からの
意見

障害者の雇用を守ること

環境学習都市宣言記念公園交流拠点施設の指定管理者

指定管理者候補者：TAC・ナショナルメンテナンス共同事業体

指定期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

守山市児童クラブ室の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案

改正概要：児童の受入枠を拡大するため、守山小学校内に新たに放課後児童クラブを設置することに伴い、必要な改正を行おうとするもの。
別表に「守山児童クラブ室」を追加する。

施行期日：令和3年4月1日

環境学習都市宣言記念公園へ地名変更

本市の区域内にある町および字の区域および名称を変更することについて、地方自治法第260条第1項の規定に基づき議決を求めるもの

変更前			変更後		
町	字	地番	町	字	地番
幸津川町	繁昌	2845 番	環境学習都市宣言記念公園	—	1 番
		2845 番 2			2 番
		2845 番 3			3 番
立田町	竹ヶ花	952 番			4 番
		2043 番 3			5 番
	西出口	2054 番 1			6 番
		3199 番 1			7 番
	宮田	3199 番 2			8 番
		3933 番 1			9 番
今浜町	北参丁目	3934 番			10 番
		302 番 1			11 番
	沼田	302 番 16			12 番
		303 番 7			13 番
	元沼田	3049 番			14 番



環境生活都市経済常任委員会

第83号 令和2年度 守山市一般会計補正予算(第10号)

総務費 戸籍住民基本台帳費

243万円が可決。

個人番号カード交付体制の拡充

オンライン申請やマイナポイント実施によるマイナンバーカード申請件数が大幅に増えたためメンテナンスによる第3日曜日を除く毎週日曜日と第3土曜日を3月までの開庁するために会計年度任用職員の人件費とカード受け取りのお知らせ通知のための郵送費を計上。

議員からの質問

一日の平均申請数と守山市での交付者数はどうなっているのか

【答】一日80人の交付としています。12月13日(日)では申請者数は253人。12月14日(日)時点の総数では20,124人で、普及率は24パーセント。

9:00～15:00	マイナンバーカード受付
第1日曜日	○
第2日曜日	○
第3土曜日	○
第3日曜日	×
第4日曜日	○



衛生費

ごみ集積所緊急対策事業

来年10月からのごみ新分別開始により市の調査により、71自治会の集積所の改修補助金 1,950万円が可決。

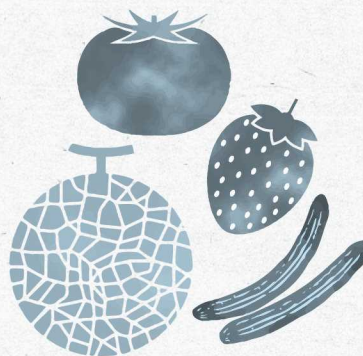
農水産業費

農業次世代人材投資資金交付金 75万円が可決。
新規就農者2名に加え、新たに1名が新規就農者となったために計上。

議員からの質問

新規就農者の3名は何を作られるのか、またメロンの栽培はされないのか

【答】3名の方は施設園芸をされイチゴ、トマト、きゅうりを栽培されている。メロンの栽培は検討されているが、現在は栽培されないとの事。



商工費

新型コロナウイルス感染症対策経営力強化事業補助金 449万円が可決。

人材育成や人材確保、働き方改革、職場環境改善、インターネットを活用した新たな販路拡大などの事業を行った中小企業に対して補助を行うセーフティネット資金利子補給費 2,000万円が可決。

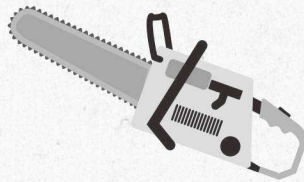
セーフティネット資金利子について24か月各年20万円の補助を行う。

総務常任委員会

自治会防災施設・ 設備整備費等補助金

110万円

各自治会自主防災組織において、必要な防災施設・設備備品等を整備される場合等に補助制度を活用していただいている。今年度については、資機材不足や老朽化に伴って、更新の要望等が多かった為、110万円の補正となった。更新するものについては、小型動力ポンプや消火ホース、チェーンソー等である。



議員からの意見

- 各自治会の要望はすべて対応できているのか
- 更新や経年劣化する備品の取り扱いはどうなのか
- 指導はどのようにしているのか

その他にも、歳入に関する質問や、地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案に対する質問もあった。

文教福祉常任委員会

守山市学校給食条例

【改正概況】

令和3年4月から、学校給食の管理及び運営を守山市学校給食協会から市に移行し、市が学校給食事業を実施するため、必要な条例を定めようとするもので、その概要は次の通り。

【制定概要(抜粋)】

• 学校給食の実施(第3条関係)

- ア 市立の小学校及び中学校において、学校給食を実施する。
- イ 市長と教育委員会の連携により、地元産食材の活用及び食育を推進する。
- ウ イの内容について、検証の上必要な改善を行い、児童生徒が食に関する新しい知識を身につけ、望ましい食習慣の形成に寄与するよう努めるものとする。

• 学校給食費の徴収(第4条関係)

市長は保護者等から学校給食費を徴収するもの。学校給食費の額は規則で定める。

• 学校給食費の納付(第5条関係)

学校給食費の納期期限及び納付方法は、規則で定める。

• 運営状況の公表(第8条関係)

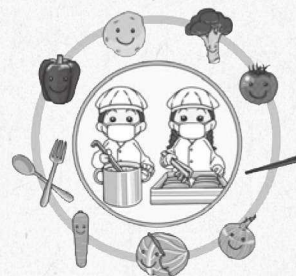
毎年1回、学校給食の運営状況を公表しなければならないものとする。

令和元年 守山産 野菜の発注実績

だいこん、こまつな、きゅうり、守山矢島かぶら、美崎大根、守山ほたる葱、笠原しょうが

議員からの意見

子ども達が地元の食産物を食べて、ふるさと守山への愛情をさらに育めるよう、生産者の方の思いが伝わるようにすること。



子育て支援対策特別委員会

今回も、待機児童の解消に向けて多くの議論がありました。

令和3年度は、小規模保育所5か所と中規模保育所1か所を設置予定。150名以上の定員増加を見込んでいます。

また、3歳児以上の保育ニーズの高まりに対応するため、守山幼稚園のこども園化等も進めています。

保育所・こども園の開設

- 小規模保育所(定員19名)5事業者が決定
- 中規模保育所(定員60名)も設置予定(地元と協議中)
- 守山幼稚園のこども園化

保育人材の育成

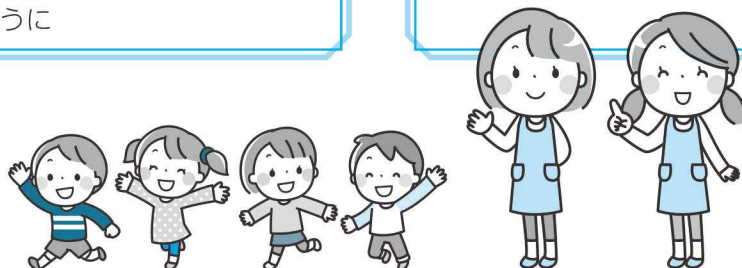
- 家庭的保育者等基礎研修(定員30名)を開催予定
- 子育て支援員研修(定員210名)を開催予定
- 事業者と連携して受講者の確保に努める

議員からの意見

- ・小規模保育所は、園庭がないなど保育環境として問題があるのではないか
- ・小規模保育所は、一般的な保育所よりも新設しやすい。待機児童解消のためには、必要に応じて増設も検討すべき
- ・中規模保育所の設置場所、安全面は大丈夫か。地元の理解を得られるように

議員からの意見

- ・研修受講者数や、そのうち何人が市内で就職したかなど、目的・目標を具体的に設定した方が良い
- ・受講生が市内保育所に就職した場合、研修費を補助するなどのインセンティブがつけられないか
- ・辞める人を減らすのも大切。退職原因の調査・分析と対応を強化すべき



子どもの虐待防止の取り組み

- 虐待相談件数は年々増加(令和元年是321件)
- 子ども家庭支援員の増員による、きめ細やかな支援
- 虐待対応専門員による学校園への訪問強化
- 啓発リーフレットの作成・配布による啓発
- 要保護児童対策協議会等と連携した見守り支援

小学校におけるメンタルヘルス予防教育

- 今年度に教員の事前研修を行い、令和3年度から実施
- 4年生の担任がプログラムに沿って授業を行う
- 初年度はモデル3校(小津、玉津、中洲)で実施
- 全12コマの授業時間は、これまで行っている類似の授業(道徳や学活、総合学習など)を組み替えて確保する

議員からの意見

- ・地域での見守りも重要。通報等がしやすいように啓発していけると良い
- ・要保護児童対策協議会等につながっていない層へのアプローチも強化すべき
- ・対応の質を高めるため、支援員のスキルアップや評価などの具体的な取り組みを検討してほしい

議員からの意見

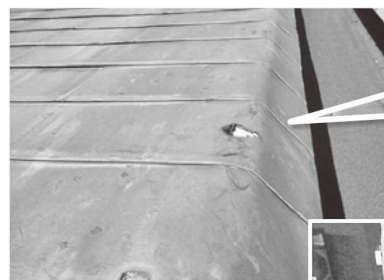
- ・概ねいい取り組みだと思うが、効果検証などは十分に行われているのか
- ・全校実施に向けては、モデル校での実施状況や他地域での検証結果も含め十分に検討すべき
- ・カリキュラムの組み替えについては、現場の先生の意見も参考に検討してほしい

公共施設調査特別委員会

今回の公共施設特別委員会では、守山市民ホールの改修(現状)について、担当課から説明を受けた。守山市民ホールは昭和61年11月に竣工され、築34年が経ち、屋根の防水、トイレ、音響設備、調光等に修繕が必要になって来るとのことであった。来年度は、トイレの洋式化に向け予算を要求していくとのことであった。また、委員会終了後は環境センターおよび交流拠点施設の工事現場の視察を行った。

議員からの意見

修繕計画を立て、長寿命化に向け取り組むように



屋根の銅板のはがれ



屋内にある調光設備等

議会改革・広報広聴特別委員会

前回に引き続き、守山市議会基本条例検証シートについて議論を行った。

議員からの意見

各議員が現在の議会基本条例について課題、改善、取組と分類した意見について類似した意見について、4つのグループ分けにて意見整理を行い、今後の検証を進めていく。

議会基本条例検証シートの意見一部抜粋

- 政策立案において、議会からの議案提出、議会からの条例制定まで行えると良い。**【改善策】**
- ワークショップ等などを開催する。**【改善策】**
- 広聴や政策検討・協議の場を設定したい。**【改善策】**
- 政策提言、政策立案に関して条例改正を検討し、今後の取組を検討する。**【改善策】**
- 本市議会の先例に基づき出来る限り情報の偏りがないように努力されていると感じる。**【取組】**
- 不公平、不透明な議会ではない。**【取組】**
- 傍聴や議会だよりなどにより実施**【取組】**

- 本会議のLIVE配信及び傍聴、委員会の傍聴などで開かれた議会運営が行われている。**【取組】**
- 市政や議会などの情報提供**【取組】**
- HP、だより、傍聴、意見書等**【取組】**

4つのグループにて意見整理

1. 政策立案／提案…………立案、条例化 ※立案と提案に違い
提案→個人質問できているか…何が聞きたいのか、
明確化できているのか
2. 広報広聴活動…………広聴活動の場を設定したい、
意見交換、ワークショップ
3. 議会事務局体制強化…立案のサポート体制できているのか
4. 質疑質問のあり方……総括、分割、一問一答の区分
分けが出来ているか
質問項目も精査必要
事前調査の精度を上げ、本質的な議論ができるよう全体の
力量をあげる。